



式中だより

461号

令和8年(2026年)

3月13日(金)

発行 式根島学園 式根島中学校

04992(7)0017

「一年間ありがとうございました」

校長

年度当初の保護者会では、中学校の職員体制も大きく変わりましたので、生徒たちの安定した学校生活や学校組織の安定を図ることを目標として学校運営を行っていく旨をお話しさせていただきました。経験年数の少ない教員の割合も大きく増えましたので、保護者や地域の皆様にも御心配や御迷惑をお掛けしたこともあったかと思えます。そんな中でも皆様方に温かい眼差しと励ましをいただきましたこと、心より感謝申し上げます。また、いよいよ来週19日(木)には卒業式を迎えます。この9年間いろいろな場面で生徒たちを支えていただき誠にありがとうございました。4月から、将来の夢に向かって新しい一歩を踏み出す9年生の健康と健闘を心から祈ります。

さて、現在、文部科学省で新しい学習指導要領の改訂に向けての準備が進められていますが、その改訂のポイントの一つとして挙げられているのが、「深い学びの実装」です。「深い学び」とは「知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだし解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう学び」とされています。これは、生徒(学習者)だけにとどまるものではなく、私たち教師の授業デザインのポイントでもあります。生徒と教師が「深い学び」を体現できる、そんな授業を目指していきます。

マラソン大会を終えて

体育的行事委員会担当

3月5日(木)に、小学校のマラソン大会にて、中学生が伴走ボランティアを務めました。伴走とは、ただ一緒に走るではありません。苦しくて足が止まりそうな小学生の横で、顔を覗き込み、歩幅を合わせ、呼吸を整える手助けをすることです。中学生たちは、自分が速く走ることも、「目の前の後輩が最後まで走り切ることを最優先に考え、一步一步を共に刻みました。誰かの背中を支える喜びを知った中学生の姿に、地域の明るい未来を感じる一日となりました。

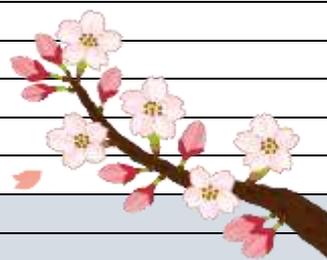
今年度の教育活動を振り返って

教務主任

2学期以降は給食を全学年で一緒に食べたり、英語では週に一回全学年合同授業を行う等、少人数だからこそできる学年の垣根を越えた活動場面が多く見られました。その結果、運動会や音楽会をはじめとした各行事前には放課後に声を掛け合って自主練習を行う等、学校全体が一つとなって臨むことができ、大きな成果だと感じています。また、小学生と学園交流活動を通して人間関係形成能力の向上を図ることや、未来会議では商工会、技術では養殖場と地域の皆様に協力していただいていた実現することができた新しい取り組みに挑戦できたことが成果だと感じています。今後も生徒の成長につながる活動を保護者・地域の皆様と連携して行うことができると考えています。

4月の予定

6	月	始業式 学園入学式
7	火	朝礼 安全指導 オリエンテーション
8	水	生徒会歓迎会 発育測定
9	木	式根島学園テスト(全学年) 避難訓練 部活動仮入部始
10	金	学園保護者会
11	土	
12	日	



各学年の担任より 1年間を振り返って

9 学年

小学生の姿から高校生の姿へ向かう三年間の成長はとても大きく、今の4人からはある種の頼もしさを感じます。自らの決断に責任をもって「進路を選び進む」ことを通して、自分の輪郭を確認し課題や夢に正対してきたためだと思います。できることが増えることも大事ですが、己を知っているということは、その根として更に大切であると4人の成長から思いました。それぞれの進路を堂々と進んでいってほしいです。学年一同、応援しております。

8 学年

学年教員が大幅に変わり、ぎこちない雰囲気から始まった学年ですが、様々な行事や活動を通して互いを深く知り、心も体も大きく成長できた一年間だったように感じます。9年生から学校の中心的存在を引き継ぎ、学校のリーダーとしての自覚も芽生えてきました。今後の更なる活躍が今から楽しみです。

様々な場面で生徒の気持ちに寄り添い、支えてくださったこと、感謝申し上げます。一年間ありがとうございました。

7 学年

この一年間を通して、学校での学習はもちろん、地域の行事やボランティア活動を通して、社会の一員としての自覚が少しずつ芽生え始めているのを感じます。家庭で粘り強く支えてくださった保護者の皆様の愛情や、地域に育てられているという実感を胸に、生徒は間もなく8年生へと進級します。今後とも、変わらぬ御指導と御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

波ようねりよ

保健室

少人数の本校では、保健室が静かな日も多くありましたが、身体測定の日だけは別でした。「先生、また身長伸びた気がする！」と胸を張る皆さんの笑顔に元気をもらっていました。身長は「朝の方が少し高い」という豆知識があります。寝ている間に背骨の隙間がリセットされるためです。これに一喜一憂している姿も印象的でした。

また、成長は数値だけではありません。怪我をしている友達の荷物を持ってあげたり、体調不良の友達を心配して保健室に来てくれたり、重い荷物を持っていると「先生持ちます！」と頼もしく優しい姿を見せてくれたり…。そんな目に見えない「心の筋肉」が育つ様子を間近で見守れたのはとても嬉しかったです。これを読んでいる方もぜひ、生徒たちのこの一年の「心と体の背伸び」を、温かい言葉で包み込んであげていただければと思います。4月、また一步大人に近付いた皆さんに会えるのを、楽しみに待っています。